

事故周知・再発防止〔令和4年度発生事例〕

災害の種類	物損事故	工事区分	河川工事(護岸工)
事故内容	河道内における重機の転落	被災者	性別・年齢 -
被災状況	河道内においてバックホウ0.45㎡が転落	職 業	-

〔災害の概要〕

□現場の状況：

11月30日未明の大雨による河川増水で仮設道路が流出損壊。河道内の仮設道路上の平場に配置したバックホウ0.45㎡が転落した。

□事故の概要： 令和4年11月30日(水曜日)

現場作業終了後に河川内の仮設道路上の平場に配置したバックホウ0.45㎡について、11月30日AM2時～3時頃の河川増水により仮設道路の流出とともに転落。180度傾いた状態となった。

□安全対策の有無 有：降雨を踏まえ、作業中止時に資材を河道の外部に移動。
始業前に安全ミーティング、KY活動、現場内の安全巡視の実施。

〔再発防止策〕

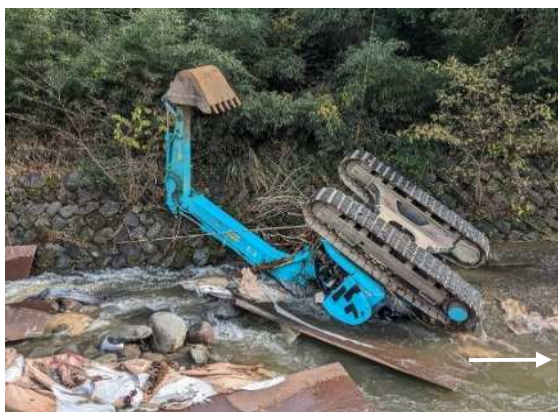
□問 題 点：①大雨時に重機を河道内の仮設道路上に置いたままにした。

□防 止 対 策：①終業時には、資機材を確実に河道の外に搬出する。
また、作業中でも注意報の発令など水位上昇が見込まれる場合は、作業を直ちに中止し、資機材を河道の外に搬出する。

- ①-1 資機材を搬出する場所を施工計画書に明記する。
- ①-2 終業時に、資機材が適切に搬出されているかを確認する。
- ①-3 ハザードマップに記載し、資材流出の危険を作業員に周知する。

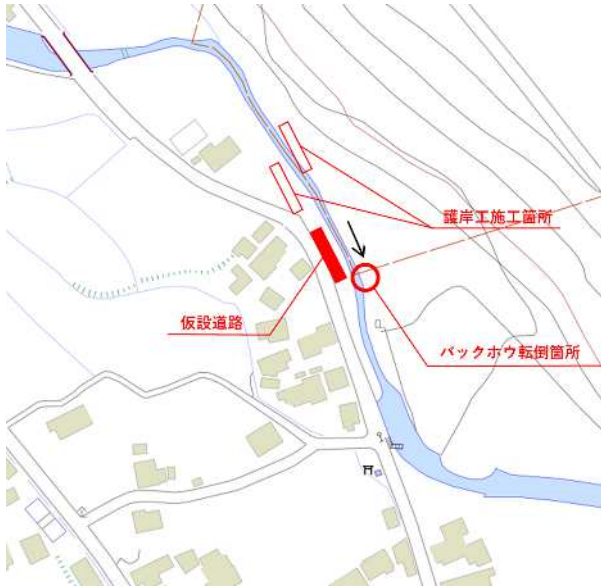
〔事故の状況が分かる写真または図面〕

事故直後の状況(11月30日7時頃)



事故周知・再発防止〔令和4年度発生事例〕

〔事故の状況が分かる写真または図面〕



被災前(仮設道路完成時)



被災後(仮設道路流出に伴い転倒)



事故発生日時: 令和4年11月30日(水)午前2時~3時

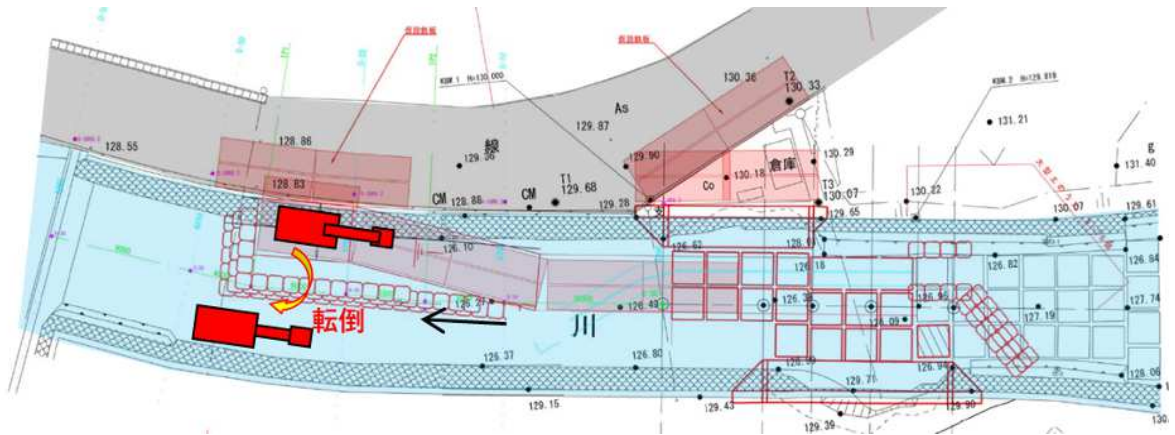
発生場所: ●●地先

●●川

被災者: なし

構造物及び第三者被害: なし

物損事故対象物: バックホウ0.45㎡ 1台



事故周知・再発防止〔令和4年度発生事例〕

〔再発防止対策〕

【対策①-3】ハザードマップへ追記、作業員へ周知する

様式1

予想される事故対策リスト (追加)

位置番号	【事故の種別】 予想される事故	左記の安全対策	対策における留意点	確認日
	【河川増水時の資機材の流出】 河川増水時に、河川内の資機材が流出する。	終業時には、資機材を確実に河道の外に搬出する。また、作業中でも注意報の発令など水位上昇が見込まれる場合は、作業を直ちに中止し、資機材を河道の外に搬出する。	日常点検表に確認結果を記録し、確実な対応に努める。	／ 担当 <input type="checkbox"/> 主任 <input type="checkbox"/> 総括 <input type="checkbox"/> 他 <input type="checkbox"/> ()